


監査報告書

2024年5月9日

公益財団法人琉球大学後援財団
理事長 山城正保 殿

監事 中山 恭子 

監事 新田 恭子 

私たち監事は、当財団の2023年4月1日から2024年3月31日までの2023年度の理事の職務の執行について調査を行いました。その方法及び結果について、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について、検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録について、検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等について

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に伴い、当財団の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の業務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及び附属明細書並びに財産目録について

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、当財団の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

3. 後発事象

なし

以上